

令和 7 年 度
事 業 計 画 書



あなたと共に“地域”と“未来”をつくる。

公益財団法人鹿児島県地域振興公社

目 次

I	基本方針	1
II	事業計画	
1	公益目的事業 1	2
	（1）農地中間管理機構事業	2
	（2）畜産公共事業	3
2	公益目的事業 2	4
	（1）フラワーパークかごしま管理運営事業	4
	（2）公園等管理運営事業	7
3	収益事業	11
	（1）緑地等管理受託事業	11
	（2）フラワーパーク売店運営事業	12
	（3）駐車場等運営事業	12
4	法人運営	13
III	令和7年度収支予算書	15
1	収支予算書	16
2	収支予算書内訳表（総括）	17
3	収支予算書内訳表（会計別）	18
4	資金調達及び設備投資の見込みについて	24

I 基本方針

本県をめぐる情勢については、世界の対立・分断など国際社会は大きな変動の中にあるものの、半導体関連産業の集積による九州経済の活性化や100隻を超えるクルーズ船寄港によるインバウンドの急激な増加など消費の拡大などに支えられ、経済成長は上昇基調にあります。

しかしながら、少子高齢化による労働需給の逼迫、約30年ぶりの高水準の賃金引き上げ、人口減少下での地域の活力維持など取り組まなければならない課題も多く存在しています。

私ども役職員一同は、こうした社会情勢の大きな変化に対応しつつ、令和7年度も県・市町村及び関係機関・団体と連携を図りながら、「本県農業・農村の発展と豊かで安らぎのある県民生活の確保を図り、もって地域の振興に寄与する」という当公社の設立目的の実現に努め、本県の基幹産業である農林水産業、観光関連産業の「稼ぐ力」の向上を支える事業に、より積極的に取り組んでまいります。

具体的には、農地中間管理機構事業による担い手への農地の集積・集約化や畜産公共事業による基盤整備に取り組むとともに、県立公園やフラワーパークかごしまの管理運営や自主事業の実施、クルーズ船が寄港するマリポートかごしまの管理、緑地等の景観維持等に関する事業の適切な執行を通じ、地域振興に貢献してまいります。

II 事業計画

1 公益目的事業 1

(1) 農地中間管理機構事業

農用地の利用の効率化及び高度化を図り、農業の生産性の向上に資するため、農地の権利移動を行う事業を推進します。

農業経営基盤強化促進法の一部改正施行に伴い、令和7年度から、農地の権利移動の方法が農地中間管理事業の推進に関する法律による農地利用集積等促進計画に統合されるため、契約農地の増加を見込んだうえで、契約事務の効率化、省力化に努めるとともに、契約に係る正確性の確保に努めます。

また、多くの市町村で農地中間管理機構事業に係る担当部署を農政担当課から農業委員会へ事務委任することが予定されていることから、新任担当者を対象とした会議や研修会を企画し、業務の円滑な執行に努めます。

① 農地中間管理事業

令和7年度は、県・市町村及び関係機関・団体と連携を図り、担い手への農地の集積・集約化につながるよう、本事業を推進します。

なお、令和7年度の転貸面積は、令和6年度実績見込みの約3倍に当たる5,800haを見込んでいます。

② 農地売買等事業

令和7年度は、農業委員会等と連携しながら、担い手に対し事業メリットを周知するなど事業を推進します。

なお、令和7年度の買入面積は、令和6年度実績見込みの約10倍に当たる130haを見込んでいます。

(2) 畜産公共事業

安定的に畜産の発展が見込まれる地域において、地域の核となる畜産経営体の育成や畜産物の安定的な生産を図るため、飼料基盤や家畜飼養管理施設を整備するとともに、地域資源リサイクルシステムの構築により、畜産による環境汚染の防止と地域住民の生活環境保全に資するため、総合的な畜産環境整備を行う事業を推進します。

① 畜産基盤再編総合整備事業

県中北地区など7地区において、草地造成、畜舎及び家畜排せつ物処理施設等の整備を推進します。

(地区名・実施期間) ※三島第2, 奄美北部は繰越分

県中北 (R1～7), 錦江湾西 (R7～11), 三島第2 (R1～6), 十島 (R2～8), 種子屋久第2 (R3～8), 奄美北部 (R2～6), 奄美南部第2 (R6～10)

事業内容	R7 年度計画	前年度計画
草地整備・造成改良	61.2 ha	36.9 ha
施設用地造成	1.6 ha	2.6 ha
隔障物整備	15,084 m	6,616 m
畜舎・堆肥舎等	15 棟	18 棟
給餌・雑用水施設等	7 カ所	16 カ所
農機具等	3 台	2 台
測量試験費	19 式	23 式

② 資源リサイクル畜産環境整備事業

南薩日置第2地区など3地区において、家畜排せつ物処理施設等の整備を推進します。

(地区名・実施期間)

南薩日置第2 (R3～7), 肝属中央第6 (R3～7), 肝属環境 (R7～11)

事業内容	R7 年度計画	前年度計画
施設用地造成	0.3 Ha	0.1 ha
用排水施設整備	550 M	300 m
堆肥舎等	5 棟	2 棟
縦型コンポスト	3 基	4 基
浄化処理施設	2 式	4 式
農機具等	2 台	1 台
測量試験費	9 式	7 式

③ 畜産整備調査事業

畜産基盤再編総合整備事業の曾於第4地区(曾於市, 志布志市, 輝北町), 三島第3地区(三島村)と資源リサイクル畜産環境整備事業の奄美環境地区(奄美市, 喜界町, 徳之島町, 天城町, 伊仙町, 与論町)において、計画策定に係る調査を県の委託を受けて行います。

2 公益目的事業2

(1) フラワーパークかごしま管理運営事業

県民に花と緑に親しむ憩いの場を提供するとともに、花き生産と観光振興に寄与するため、県の指定を受けて管理運営を行う事業です。

令和7年度は、第4期指定管理期間（令和3～7年度）の5年目となります。

管理運営に当たっては、県との基本協定書に基づき、利用者の安全確保を第一とし、園内の適切な管理や利用者の多様なニーズに応えたイベントを実施するなど、設置目的が達成されるよう努めます。

園内に植栽されている樹木や花壇の適切な管理に努めるとともに、主要なイベントとしてスプリングフェスティバル（4～5月）、花の知識チャレンジ（7～9月）、ウィンターフェスティバル（12～1月）、フラワーフェスティバル（2月）のほか、季節に応じた植物の展示、園芸教室やカルチャー教室などの催し物を通じて、利用者に満足していただける施設となるよう様々な取り組みを進めます。

① 令和7年度達成目標

ア 入園者数	130,000人
イ 体験教室等受講者数	500人

② 事業内容

項目	内容
1 広報・宣伝活動による情報発信	① タイムリーな情報の発信 ・毎月の見どころ情報（開花状況など）やイベント関連情報のホームページ及びSNS等による情報発信 ② ラジオ、新聞等のマスメディアを通じた情報発信 ③ 旅行代理店や観光業界と連携したパークのPR及び情報提供 ④ 地元情報誌などへの広告掲載
2 入園者の利便性の向上対策	① 券売機により非接触の安心・安全でスムーズな入園 ② 車いすの無料貸出 ③ ベビーカーの貸出 ④ 園内バスの障害者や高齢者への優先利用 ⑤ マップアプリによる園内案内
3 安心・安全な施設管理による事故・災害の発生防止	① 開園前の巡視・清掃及び施設・設備の日常点検 ② 台風等の気象災害が想定される場合は、事前防災対策と臨時休園等の安全対策の実施 ③ 入園者への不測の事態に備えた施設賠償責任保険等への加入 ④ 地元消防署との連携による救命講習及び避難訓練等の実施 ⑤ 専門業者による施設・設備の点検 ・浄化槽、消防設備、電気設備、ボイラー等の定期点検 ・夜間の不審者侵入防止対策のための機械警備

項 目	内 容
4 適正な植物管理	① 年間を通じて花が楽しめるよう、計画的な植え替えの実施 ② 主要なイベントや展示会に合わせた花壇等の植栽・展示 ③ 花木は、開花終了時や秋冬期の剪定と適切な肥培管理 ④ 緑化樹等は、過繁茂とならないよう剪定及び間伐を適宜実施 ⑤ 松食い虫防除対策等の実施 ⑥ 温室，屋内庭園の貴重な植物の適切な管理と増殖・展示
5 利用増進対策	① イベント等の開催 ア スプリングフェスティバル ゴールデンウィーク期間中にイペーやブーゲンビレア，ヒスイカズラなど春の花を中心とした花祭りを行うとともに，ワークショップ，花市場などを実施 イ ウィンターフェスティバル 12月にLEDを主体とするイルミネーションで園内を装飾しクリスマスムードを盛り上げ，正月は新年を彩る催し物を実施 また、MBC気象予報士の亀田晃一氏による、冬の星座観察会を期間中に実施する。 ウ フラワーフェスティバル 2月にイズノオドリコやアカシアを中心とした早春の花祭りを行うとともに，ワークショップを開催。 エ 花の知識チャレンジ 7月～8月までの夏休み期間中から，9月までの3か月にわたって、園内マップアプリを活用したクイズラリー等を開催するとともに，植物採集と標本作りを実施 ② カルチャー教室及び園芸教室等の開催 ・ カルチャー教室を年2回，園芸教室を年5回実施 ③ 園内の植物を活用した体験教室 ・ 小・中・高校生の遠足，修学旅行をはじめ企画旅行者等にドライフラワーなど園内の植物を活用した制作体験を実施 ④ 花き・花木の展示 ・ アジサイ，ブーゲンビレア，食虫植物，シクラメン，ランの展示会を開催するほか、指宿の花き，観葉植物など，季節の花き・花木類の展示を中心に寄せ植え体験や鉢物や花苗等の販売を実施 ⑤ 広報宣伝 ・ イベントごとにテレビ・ラジオ・新聞等での告知 ・ ポスターやパンフレットの配布 ・ 各関係機関への通年広報 ・ 県内外への旅行業者に対する誘客対策 ・ 地域の各種学校・社会福祉協議会等へのイベント等の広報

項 目	内 容
6 地域との連携	<p>① 地元イベントとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いぶすき菜の花マラソンへの協力（ステージ装飾等） ・ いぶすき菜の花マーチへの協力（ステージ装飾等） <p>② 学校等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等の職場体験学習，総合体験学習，各種観察会などへのパーク施設の提供及び指導協力 ・ 学校等の活動発表の機会提供（KENBI髪飾りショー，山川高校ファッションショー，山川高校書道部・美術部作品展など） <p>③ 関係機関・団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内生産者への栽培技術関連研修会の開催や各種情報の提供 ・ 県内農業者組織等が主催するイベントへの協力 ・ 地域団体等が実施するイベント会場として積極的に活用 ・ いぶすき広域観光推進協議会が取り組む活動への協力 <p>④ 花き生産者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花き振興の一環として，地域の花き・花木生産者と情報交換を行うとともに花き・花木の展示や販売を実施 ・ 山川高等学校と連携した花苗生産 ・ 花壇苗生産に伴う新規生産者との交流、連携
7 職員の業務執行能力の向上対策	<p>① 職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員接遇研修，職場集合研修 ・ 新任者技術習得研修，中堅職員技術高度化研修 <p>② 県外優良事例調査の実施</p> <p>③ パーク管理・運営企画会議の開催</p> <p>④ 園内管理に伴った安全研修会の開催。</p>
8 その他	<p>① 鹿児島県の「フラワーパークかごしま民間活力導入可能性調査事業」への適切な対応</p>

(2) 公園等管理運営事業

県民の豊かでやすらぎのある生活を確保するため、県や市町の指定を受けて県立公園や市町施設の管理運営を行う事業です。

管理運営に当たっては、県や市町との基本協定書に基づき、巡視活動や清掃を徹底し、安全で快適な公園環境を提供するとともに、管理に携わる一人ひとりが各公園や施設の特性、役割を十分理解し、地域に因んだイベントを実施するなど、地域や利用者から信頼される管理運営に努めます。

吹上浜海浜公園及び北薩広域公園は、第5期指定管理期間の4年目になります。また、大隅広域公園は、第5期指定管理期間の2年目にあたることから、過年度の管理業務を検証し、新しい自主事業を模索する等、指定管理者として引き続き努力してまいります。

南さつま市人工芝サッカー場は、第6期指定管理期間の初年度、さつま町北薩広域公園は、第3期指定管理期間の最終年度となります。

令和7年度は、引き続きキャンプ場の通年開園など利用者の利便性の向上を図るとともに、ウミガメ自然観察・植物標本・ピザ作りの教室など各公園のコンセプトにあったイベントの実施や公園周辺の幼稚園やボランティア団体等と連携して七夕飾り等を設置し、満足していただける施設となるよう様々な取組を進めます。

また、自主事業によるおもしろ自転車やパドラーボート、幼児用バッテリーカー、電動モビリティ等の貸出、民間企業との連携によるコラボキャンプやキッチンカーの出店等を行い、更なる公園の魅力向上と公園周辺の活性化に取り組んでまいります。

なお、吹上浜海浜公園のレンタサイクルと大隅広域公園のゴーカートについては、近隣の類似施設の状況等に合わせ、令和7年度より利用料金の改定を行うこととしています。

また、「都市緑化かごしまフェア2011」で広まった県民の緑化活動をさらに推進するため、都市緑化意識の普及・啓発に取り組めます。

① 県立公園の管理運営

吹上浜海浜公園、大隅広域公園、北薩広域公園の管理運営

ア 令和7年度達成目標

i 入園者数	816,000 人
ii 体験教室・自主事業等参加者数	43,100 人

イ 事業内容

項 目	内 容
1 平等な施設の 利用	① 平等な予約制度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の利用は、原則、予約先着順 ② 障害者や高齢者等への配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車いすの無料貸出 ・ ベビーカーの無料貸出 ・ 赤ちゃん用スペースの適正運用 ③ 公平な利用案内 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園利用のルールが全て利用者に等しく伝わるよう案内看板の設置や定時放送の実施 ・ 公園スタッフによる懇切丁寧な利用指導
2 情報発信	① 的確・タイムリーな情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園のイベントや予約状況をホームページで公開 ・ Instagramによる情報提供 ・ 公園独自のポスターの作成・配布 ・ マスメディアへの情報提供 ② 新しい媒体を利用した広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ YouTube動画やInstagramを活用した広報活動の実施
3 安心・安全な 施設管理	① 事故・災害防止 <ul style="list-style-type: none"> ・ 巡視活動による異常箇所、不審者の早期発見 ・ 異常箇所は、安全が確認出来るまで施設利用中止の措置 ・ 休憩所・トイレ等の日常点検及び入念な清掃の実施 ・ AEDの設置と地元消防署の指導による研修会や訓練の実施 ・ 遊具については、職員による日常点検や月1回の定期点検，専門業者による点検（1回／年） ② 専門業者による点検 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的知識や取扱資格を要する施設は，専門業者に委託し，適正な管理を実施（浄化槽，消防設備等） ・ 夜間の管理事務所への不審者侵入対策として，機械警備を実施 ・ キャンプ場利用者の安全管理のため，警備員を配置 ③ 感染症防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防措置が必要な感染症（新型コロナウイルス感染症，鳥インフルエンザ等）が発生した場合は，県や近隣自治体と連携を図り適切な対策を実施
4 適正な園地管 理	① 実績データに基づく園地管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県から提示された管理基準の遵守 ・ 利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の増 ・ 樹木の特性を考慮した施肥，剪定の実施

項 目	内 容
5 サービス向上の取組	<p>① 施設利用機会の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者のニーズにあわせた公園の閉園時間延長（吹上・北薩）や施設利用時間の設定 ・ キャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金割引制度及びキャンプ場予約システムの運用 ・ 動画による施設の利用案内 ・ 利用者ニーズに合った自動販売機の設置と災害時の備蓄水確保
6 利用増進対策及び自主事業	<p>① イベントの実施や誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ場祭やこども記念日、秋祭りなど各公園のコンセプトにあったイベント等を実施 ・ 園内において実施する駅伝大会等の運営に協力、また、交通規制及び選手の安全確保が容易であることをPRし、更なる誘致活動の実施 ・ 県内では数少ない天然芝コートの特性を生かし、サッカー大会やラグビー大会を誘致 <p>② 自主事業の取組（継続的な取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元焼酎蔵等と連携したキャンプ場における試飲会やコラボキャンプの実施 ・ キッチンカーの出店や観光竹林の実施 ・ イベント開催時等のパドラーボート体験の実施 ・ ゴーカート場で幼児用バッテリーカーの貸出を実施 ・ 快適な園内周遊やアクティビティの手段として、電動モビリティの貸出を実施 ・ 自主事業で得られた収益は、公園の管理運営費に充当
7 地域との連携による運営	<p>① NPO団体等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元NPO法人等との連携による野鳥観察会や自然素材を活用した工作体験等の実施 ・ ボランティアによる絵本の読み聞かせや公園アプローチ道路の清掃及び門松の設置 <p>② 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域との連携による花壇の装飾、七夕飾りの実施 <p>③ 周辺施設との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉施設や農業高校からの花苗の購入 ・ 観光協会や公園周辺の地元商店との連携によるサービスの提供

② 市町施設の管理運営

南さつま市人工芝サッカー場，さつま町北薩広域公園の管理運営

ア 事業内容

項目	内容
1 平等な施設の利用	① 的確・タイムリーな情報発信 ・ 県立公園のホームページやSNSによるリアルタイムの情報発信 ② 平等な予約制度 ・ 施設の利用は，原則，予約先着順
2 安心・安全な施設管理	① 事故・災害防止 ・ 巡視活動による異常箇所，不審者の早期発見 ・ 異常箇所は，速やかな修繕と立ち入り禁止措置 ・ 休憩所・トイレ等の日常点検 ② 専門業者による点検 ・ 専門的知識，取扱資格を要する浄化槽施設については，専門業者に委託し適正な管理を実施
3 適正な園地管理	① 人工芝サッカー場の管理 ・ 南さつま市から提示された管理基準の遵守 ・ 専用マシンによるブラッシング，ゴムチップの補充 ② かぐや姫グラウンドの管理 ・ さつま町から提示された管理基準の遵守 ・ 冬芝播種による緑の芝生の維持 ・ 競技種目に応じた芝生の刈り込み高さの調整 ・ 知識と経験に基づく散水，施肥，殺菌剤等の散布 ・ 損傷の激しい箇所の補植によるグラウンドコンディションの維持
4 地域との連携による運営	① 地元との連携による各種大会の誘致 ・ 県立公園とあわせて多くのコートを有する特色を生かし，小学生から社会人までのサッカー大会やラグビー大会を誘致

③ 花・緑のまちづくり

「都市緑化かごしまフェア 2011」を契機とした，花・緑の豊かなまちづくりの推進

ア 事業内容

項目	内容
花・緑のまちづくり	① 県民への緑化意識の普及・啓発 ・ 花苗の無料配布 ・ 各県立公園を拠点とした園芸教室等

3 収益事業

(1) 緑地等管理受託事業

鹿児島県や市町、団体等の委託を受けて、県内の緑地や花壇、修景施設等を管理する事業です。

ふれあいとゆとりの道づくり（路傍樹育成保全）委託をはじめとする12地区を計画しており、効率的な作業と経費縮減に努め、収益の確保を図ります。

(単位：ha)

委託元	委託（地区）名	面積
鹿児島県	ふれあいとゆとりの道づくり （路傍樹育成保全）委託	11.71
〃	マリンポートかごしま管理業務委託	24.50
〃	鹿児島港臨港道路公園緑地管理委託 （1工区）	9.75
〃	鹿児島空港周辺用地修景施設管理業務委託	1.40
〃	県庁舎花壇管理業務委託	0.20
〃	加世田日吉自転車道線管理業務委託	3.35
〃	桜島港公園緑地草刈除草業務	0.60
(公財)鹿児島県 文化振興財団	上野原縄文の森園地管理業務委託	25.00
	霧島アートの森園地管理業務委託	13.00
鹿屋市	鹿屋市道黒羽子線等植樹帯管理委託業務	0.43
その他	にわ都市駐車場等の樹木管理委託	0.55
	鹿児島エアポートサービス草刈業務	0.38
	合 計 (12地区)	90.87

(2) フラワーパーク売店運営事業

来園者（地元、県内、県外）の多様な要望に応えるため、県特産品や地元産品、花苗や鉢物等を陳列し販売する事業です。

項 目	内 容
1 収益率のアップ	① POS データをもとに商品の販売状況を把握し、仕入商品の見直しによる収益率のアップ ② 新たなフラワーパークかごしまオリジナル商品として、エディブルフラワー（食用花）を使用したキャンディーの販売を開始するとともに、エディブルフラワー入りの氷菓の販売を行う ③ 商品 POP や栽培法などを記載したミニパンフの作成による売店の利便性向上
2 オリジナル商品（植物）の生産・販売等	① 養生施設等を活用した花の苗や鉢物の計画的な生産を行いパークのオリジナル商品として販売拡大 ② 園内の植物を使ったパークのオリジナル商品を販売 ③ 園内の植物を使ったボタニカルフラワーの瓶詰などの体験
3 多様なニーズに合わせた販売	① 主要イベントや季節の花き展示会（花まつり）に合わせて、地域で生産された花き類や観葉植物の展示即売会の実施 ② 主要イベントの開催と合わせた地域特産物などの販売 ③ 地域生産者との連携による花き類や観葉植物の販売

(3) 駐車場等運営事業

令和7年度においても、にわ都市駐車場、名山駐車場及び吉野駐車場の運営並びに公社ビルの賃貸により、収益の確保を図ります。

公社ビルの賃料の見直しを行い、株式会社鹿児島頭脳センターの賃料について増額となるほか、株式会社セブン・イレブン・ジャパンの敷地貸付料が増額となります。

駐 車 場 等	内 容
にわ都市駐車場	月極駐車場 時間貸駐車場（コインパーキング方式） 株式会社セブン・イレブン・ジャパン 鹿児島南栄5丁目店
名山駐車場	月極駐車場 時間貸駐車場（コインパーキング方式・スマホ決済方式） 土日等は株式会社山形屋へ貸付
吉野駐車場	月極駐車場 時間貸駐車場（スマホ決済方式）
公社ビル	株式会社南九州ファミリーマート 鹿児島市役所前店（1階） 株式会社鹿児島頭脳センター（6階）

4 法人運営

(1) 評議員会及び理事会の開催

令和7年度においても、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」に基づき、評議員会及び理事会を開催します。

Ⅲ 令和7年度収支予算書

- 1 収支予算書
- 2 収支予算書内訳表（総括）
- 3 収支予算書内訳表（会計別）
- 4 資金調達及び設備投資の見込みについて

1 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科	目	当年度	前年度	増減
I	一般正味財産増減の部			
	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	307	307	0
	特定資産運用益	23,543	18,875	4,667
	事業収益	2,764,163	2,596,475	167,688
	受取補助金等	2,840,949	2,250,680	590,269
	雑収益	4,896	3,468	1,427
	経常収益計	5,633,857	4,869,806	764,052
	(2) 経常費用			
	事業費	5,591,790	4,828,390	763,400
	管理費	26,267	11,905	14,362
	経常費用計	5,618,057	4,840,294	777,762
	評価損益等調整前当期経常増減額	15,801	29,511	△13,710
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	15,801	29,511	△13,710
	2. 経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	15,801	29,511	△13,710
	法人税、住民税及び事業税	900	5,317	△4,417
	当期一般正味財産増減額	14,901	24,194	△9,293
	一般正味財産期首残高	3,806,025	3,824,534	△18,509
	一般正味財産期末残高	3,820,926	3,848,728	△27,802
II	指定正味財産増減の部			
	基本財産運用益	307	307	0
	基本財産評価損益等	0	0	0
	一般正味財産への振替額	△307	△934	627
	当期指定正味財産増減額	0	△627	627
	指定正味財産期首残高	20,768	21,961	△1,192
	指定正味財産期末残高	20,768	21,334	△565
III	正味財産期末残高	3,841,695	3,870,062	△28,367

2 収支予算書内訳表（総括）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	307	0	0	307
特定資産運用益	12,683	0	10,859	23,543
事業収益	2,384,650	379,513	0	2,764,163
受取補助金等	2,840,949	0	0	2,840,949
雑収益	140	130	4,625	4,896
経常収益計	5,238,729	379,644	15,485	5,633,857
(2) 経常費用				
事業費	5,234,557	357,232	0	5,591,790
管理費	0	0	26,267	26,267
経常費用計	5,234,557	357,232	26,267	5,618,057
評価損益等調整前当期経常増減額	4,172	22,411	△10,782	15,801
評価損益等	0	0	0	0
当期経常増減額	4,172	22,411	△10,782	15,801
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,172	22,411	△10,782	15,801
他会計振替額	3,291	△14,073	10,782	-
税引前当期一般正味財産増減額	7,462	8,339	0	15,801
法人税、住民税及び事業税	0	900	0	900
当期一般正味財産増減額	7,462	7,439	0	14,901
一般正味財産期首残高	1,539,690	686,068	1,580,267	3,806,025
一般正味財産期末残高	1,547,152	693,507	1,580,267	3,820,926
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	307	0	0	307
基本財産評価損益等	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△307	0	0	△307
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	20,768	0	0	20,768
指定正味財産期末残高	20,768	0	0	20,768
III 正味財産期末残高	1,567,921	693,507	1,580,267	3,841,695

3 収支予算書内訳表(公益目的事業会計)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	農地及び畜産 に関する事業	公の施設 管理運営事業	共 通	計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	307	307
基本財産受取利息	0	0	307	307
特定資産運用益	0	0	12,683	12,683
特定資産受取利息	0	0	12,683	12,683
事業収益	1,705,723	678,927	0	2,384,650
農地及び畜産に関する事業収益	1,705,723	0	0	1,705,723
公の施設管理運営事業収益	0	678,927	0	678,927
緑地等管理受託事業収益	0	0	0	0
フラワーパーク売店運営事業収益	0	0	0	0
駐車場等運営事業収益	0	0	0	0
受取補助金等	2,840,949	0	0	2,840,949
農地及び畜産に関する事業補助金	2,840,949	0	0	2,840,949
雑収益	0	0	140	140
受取利息	0	0	140	140
雑収益	0	0	0	0
経常収益計	4,546,672	678,927	13,130	5,238,729
(2) 経常費用				
事業費	4,548,361	686,196	0	5,234,557
役員報酬	19,283	1,496	0	20,780
給料手当	168,967	141,299	0	310,266
賞与	32,252	27,143	0	59,396
賞与引当金繰入額	18,360	14,444	0	32,804
退職給付引当金繰入額	7,375	5,844	0	13,219
法定福利費	34,298	29,018	0	63,317
福利厚生費	913	852	0	1,765
補助員賃金	7,284	161,048	0	168,332
補助員法定	1,115	23,965	0	25,080
会議費	419	195	0	614
旅費交通費	11,666	1,440	0	13,106
通信運搬費	2,729	3,711	0	6,440
減価償却費	8,794	18,964	0	27,758
備品費	280	2,069	0	2,349
消耗品費	4,426	15,997	0	20,423
修繕費	2,315	16,397	0	18,712
図書印刷費	1,100	852	0	1,952
燃料費	648	11,551	0	12,199
光熱水料費	2,141	33,870	0	36,011
賃借料	24,819	14,114	0	38,933
保険料	423	2,974	0	3,397
諸謝金	95	617	0	712
顧問料	882	762	0	1,644
租税公課	1,834	1,452	0	3,286
消費税	5,191	31,108	0	36,299
支払会費負担金	1,852	2,874	0	4,726
委託費	355,435	84,003	0	439,438
交際費	20	0	0	20
支払手数料	1,180	3,035	0	4,215
広告宣伝費	97	2,808	0	2,904
材料費	0	32,213	0	32,213
用地売渡原価	85,311	0	0	85,311
賃貸借料原価	1,005,711	0	0	1,005,711
商品売上原価	0	0	0	0
販売促進費	0	5	0	5
外注費	2,741,146	0	0	2,741,146
雑費	0	74	0	74
管理費	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0

科	目	農地及び畜産 に関する事業	公の施設 管理運営事業	共 通	計
	福利厚生費	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0
	旅費交通費	0	0	0	0
	通信運搬費	0	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	0
	消耗品費	0	0	0	0
	修繕費	0	0	0	0
	図書印刷費	0	0	0	0
	燃料費	0	0	0	0
	光熱水料費	0	0	0	0
	賃借料	0	0	0	0
	保険料	0	0	0	0
	諸謝金	0	0	0	0
	顧問料	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0
	支払会費負担金	0	0	0	0
	委託費	0	0	0	0
	支払手数料	0	0	0	0
	広告宣伝費	0	0	0	0
	雑費	0	0	0	0
	経常費用計	4,548,361	686,196	0	5,234,557
	評価損益等調整前当期経常増減額	△1,689	△7,270	13,130	4,172
	評価損益等	0	0	0	0
	当期経常増減額	△1,689	△7,270	13,130	4,172
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	△1,689	△7,270	13,130	4,172
	他会計振替額	1,689	7,270	△5,668	3,291
	税引前当期一般正味財産増減額	0	0	7,462	7,462
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	0	0	7,462	7,462
	一般正味財産期首残高	0	0	1,539,690	1,539,690
	一般正味財産期末残高	0	0	1,547,152	1,547,152
II	指定正味財産増減の部				
	基本財産運用益	0	0	307	307
	基本財産受取利息	0	0	307	307
	基本財産評価損益等	0	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	△307	△307
	一般正味財産への振替額	0	0	△307	△307
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	20,768	20,768
	指定正味財産期末残高	0	0	20,768	20,768
III	正味財産期末残高	0	0	1,567,921	1,567,921

3 収支予算書内訳表(収益事業等会計)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	緑地等管理 受託事業	フラワーパーク 売店運営事業	駐車場等 運営事業	共 通	計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
事業収益	287,338	26,278	65,897	0	379,513
農地及び畜産に関する事業収益	0	0	0	0	0
公の施設管理運営事業収益	0	0	0	0	0
緑地等管理受託事業収益	287,338	0	0	0	287,338
フラワーパーク売店運営事業収益	0	26,278	0	0	26,278
駐車場等運営事業収益	0	0	65,897	0	65,897
受取補助金等	0	0	0	0	0
農地及び畜産に関する事業補助金	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	130	130
受取利息	0	0	0	130	130
雑収益	0	0	0	0	0
経常収益計	287,338	26,278	65,897	130	379,644
(2) 経常費用					
事業費	287,051	26,202	43,979	0	357,232
役員報酬	587	168	567	0	1,322
給料手当	43,448	2,027	3,981	0	49,455
賞与	8,673	426	689	0	9,788
賞与引当金繰入額	4,847	229	351	0	5,427
退職給付引当金繰入額	1,315	90	22	0	1,427
法定福利費	8,780	466	804	0	10,050
福利厚生費	232	21	37	0	290
臨時雇賃金	90,452	3,084	5,587	0	99,124
共済費	12,730	540	586	0	13,856
会議費	35	0	0	0	35
旅費交通費	496	7	7	0	511
通信運搬費	758	30	374	0	1,161
減価償却費	17,511	1,122	7,812	0	26,445
備品費	2,105	0	165	0	2,270
消耗品費	11,643	150	584	0	12,376
修繕費	9,555	22	2,697	0	12,274
図書印刷費	144	3	3	0	150
燃料費	5,788	0	0	0	5,788
光熱水料費	1,303	0	535	0	1,838
賃借料	5,716	1,449	158	0	7,323
保険料	3,060	48	620	0	3,727
諸謝金	30	2	2	0	35
顧問料	281	20	20	0	321
租税公課	2,354	7	9,564	0	11,926
消費税	14,769	689	3,047	0	18,505
支協会費負担金	490	5	5	0	499
委託費	27,142	0	5,488	0	32,630
交際費	0	0	0	0	0
支払手数料	3,694	410	272	0	4,376
広告宣伝費	57	2	2	0	61
材料費	9,046	20	0	0	9,066
用地売渡原価	0	0	0	0	0
賃貸借料原価	0	0	0	0	0
商品売上原価	0	15,154	0	0	15,154
販売促進費	0	10	0	0	10
外注費	0	0	0	0	0
雑費	11	0	0	0	11
管理費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0

科	目	緑地等管理 受託事業	フラワーパーク 売店運営事業	駐車場等 運営事業	共 通	計
	福利厚生費	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0
	旅費交通費	0	0	0	0	0
	通信運搬費	0	0	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	0	0
	消耗品費	0	0	0	0	0
	修繕費	0	0	0	0	0
	図書印刷費	0	0	0	0	0
	燃料費	0	0	0	0	0
	光熱水料費	0	0	0	0	0
	賃借料	0	0	0	0	0
	保険料	0	0	0	0	0
	諸謝金	0	0	0	0	0
	顧問料	0	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0
	支払会費負担金	0	0	0	0	0
	委託費	0	0	0	0	0
	支払手数料	0	0	0	0	0
	広告宣伝費	0	0	0	0	0
	雑費	0	0	0	0	0
	経常費用計	287,051	26,202	43,979	0	357,232
	評価損益等調整前当期経常増減額	287	76	21,918	130	22,411
	評価損益等	0	0	0	0	0
	当期経常増減額	287	76	21,918	130	22,411
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
	経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
	経常外費用計	0	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	287	76	21,918	130	22,411
	他会計振替額	△10,520	△76	△21,918	18,442	△14,073
	税引前当期一般正味財産増減額	△10,234	0	0	18,572	8,339
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	900	900
	当期一般正味財産増減額	△10,234	0	0	17,673	7,439
	一般正味財産期首残高	221,738	0	367,611	96,719	686,068
	一般正味財産期末残高	211,504	0	367,611	114,392	693,507
II 指定正味財産増減の部						
	基本財産運用益	0	0	0	0	0
	基本財産受取利息	0	0	0	0	0
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高						
		211,504	0	367,611	114,392	693,507

3 収支予算書内訳表(法人会計・合計)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科	目	法人会計	合計
I	一般正味財産増減の部		
	1. 経常増減の部		
	(1) 経常収益		
	基本財産運用益	0	307
	基本財産受取利息	0	307
	特定資産運用益	10,859	23,543
	特定資産受取利息	10,859	23,543
	事業収益	0	2,764,163
	農地及び畜産に関する事業収益	0	1,705,723
	公の施設管理運営事業収益	0	678,927
	緑地等管理受託事業収益	0	287,338
	フラワーパーク売店運営事業収益	0	26,278
	駐車場等運営事業収益	0	65,897
	受取補助金等	0	2,840,949
	農地及び畜産に関する事業補助金	0	2,840,949
	雑収益	4,625	4,896
	受取利息	4,048	4,318
	雑収益	577	577
	経常収益計	15,485	5,633,857
	(2) 経常費用		
	事業費	0	5,591,790
	役員報酬	0	22,101
	給料手当	0	359,721
	賞与	0	69,184
	賞与引当金繰入額	0	38,230
	退職給付引当金繰入額	0	14,646
	法定福利費	0	73,367
	福利厚生費	0	2,056
	臨時雇賃金	0	267,455
	共済費	0	38,936
	会議費	0	650
	旅費交通費	0	13,617
	通信運搬費	0	7,601
	減価償却費	0	54,204
	備品費	0	4,619
	消耗品費	0	32,800
	修繕費	0	30,986
	図書印刷費	0	2,101
	燃料費	0	17,988
	光熱水料費	0	37,849
	賃借料	0	46,255
	保険料	0	7,124
	諸謝金	0	747
	顧問料	0	1,965
	租税公課	0	15,212
	消費税	0	54,805
	支払会費負担金	0	5,225
	委託費	0	472,069
	交際費	0	20
	支払手数料	0	8,591
	広告宣伝費	0	2,966
	材料費	0	41,279
	用地売渡原価	0	85,311
	賃貸借料原価	0	1,005,711
	商品売上原価	0	15,154
	販売促進費	0	15
	外注費	0	2,741,146
	雑費	0	85
	管理費	26,267	26,267
	役員報酬	4,898	4,898
	給料手当	10,395	10,395
	賞与	1,957	1,957
	賞与引当金繰入額	1,133	1,133
	退職給付引当金繰入額	272	272
	法定福利費	2,757	2,757

科	目	法人会計	合計
	福利厚生費	84	84
	会議費	361	361
	旅費交通費	205	205
	通信運搬費	102	102
	減価償却費	264	264
	消耗品費	265	265
	修繕費	78	78
	図書印刷費	5	5
	燃料費	94	94
	光熱水料費	851	851
	賃借料	418	418
	保険料	183	183
	諸謝金	4	4
	顧問料	40	40
	租税公課	1,105	1,105
	消費税	2	2
	支払会費負担金	9	9
	委託費	285	285
	支払手数料	34	34
	広告宣伝費	4	4
	雑費	460	460
	経常費用計	26,267	5,618,057
	評価損益等調整前当期経常増減額	△10,782	15,801
	評価損益等	0	0
	当期経常増減額	△10,782	15,801
2.	経常外増減の部		
(1)	経常外収益		
	経常外収益計	0	0
(2)	経常外費用		
	経常外費用計	0	0
	当期経常外増減額	0	0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	△10,782	15,801
	他会計振替額	10,782	0
	税引前当期一般正味財産増減額	0	15,801
	法人税、住民税及び事業税	0	900
	当期一般正味財産増減額	0	14,901
	一般正味財産期首残高	1,580,267	3,806,025
	一般正味財産期末残高	1,580,267	3,820,926
II	指定正味財産増減の部		
	基本財産運用益	0	307
	基本財産受取利息	0	307
	基本財産評価損益等	0	0
	一般正味財産への振替額	0	△307
	一般正味財産への振替額	0	△307
	当期指定正味財産増減額	0	0
	指定正味財産期首残高	0	20,768
	指定正味財産期末残高	0	20,768
III	正味財産期末残高	1,580,267	3,841,695

4 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込について

借入の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業名	借入先		金額(単位:円)		使途
農地中間管理機構事業	公益社団法人 全国農地保有合理化協会		262,000,000		農用地等買入資金
資金調達合計			262,000,000		

(2) 設備投資の見込について

ア 取得の見込

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業名	設備投資の内容		支出又は収入の予定額 (単位:円)		資金調達方法 又は取得資金の使途
公園等管理運営事業	トラクター		9,865,900		自己資金
公園等管理運営事業	ギャングモア		3,021,700		自己資金
緑地等管理受託事業	乗用芝刈機		4,032,600		自己資金
	その他 11件		11,277,388		自己資金
設備投資合計			28,197,588		

イ 重要な設備の除却及び売却の見込

なし

